



2022年9月29日

各 位

会 社 名 ペ プ チ ド リ ー ム 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 リード・パトリック  
(コード番号：4587 東証プライム市場)  
問 い 合 せ 先 IR 広 報 部 デ ィ レ ク タ ー 沖 本 優 子  
電 話 番 号 ( 0 4 4 ) 2 2 3 - 6 6 1 2

## 富士レビオ・ホールディングスとの PDPS 自動化プラットフォームの 運用に関する非独占的ライセンス許諾契約締結のお知らせ

ペプチドリーム株式会社（代表取締役社長：リード・パトリック、本社：神奈川県川崎市、以下「当社」）は、H.U. グループホールディングス株式会社の連結子会社である富士レビオ・ホールディングス株式会社（以下「富士レビオHD」）との間で、ペプチドリーム独自の創薬開発プラットフォームシステム：PDPS（Peptide Discovery Platform System）の自動化プラットフォームを用いた運用に関して、臨床検査薬開発用途における非独占的ライセンス許諾契約（以下「技術ライセンス契約」）を締結いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 技術ライセンス契約の内容等

臨床検査薬は、抗原抗体反応等を活用し、検体中の微量な疾患マーカーや細菌・ウイルス等の検出が可能であることから各種診断に活用されています。臨床検査薬で使用される抗体をペプチドに代替することで、多様なターゲットの検出が可能になり様々な新規バイオマーカーの開発・実用化が期待できるとともに、より安定した品質かつ常温でのサプライチェーン構築が可能になる等、様々な利点をもつ次世代製品を開発できる可能性があります。

富士レビオグループは、臨床検査企業として初めてPDPSを活用し、主にがんを対象とした革新的なバイオマーカーの実用化に取り組み、同社が持つ免疫検査システムにおける新たな検査項目の開発を行います。また、自社プラットフォーム向けのみならず、CDMO（Contract Development and Manufacturing Organization）事業を通じて大手グローバル臨床検査薬メーカー等のパートナー企業へ供給する製品のラインアップ拡大も目指します。

本技術ライセンス契約の締結に伴い、当社は技術ライセンス料（契約一時金）を受領し、PDPSを用いることで創製された臨床検査薬について上市後の売上高に応じたロイヤルティを受領する可能性があります。なお、これら技術ライセンス料等は当社の売上高として計上されますが、その金額については、富士レビオHDとの本技術ライセンス契約に基づき非開示とさせていただきます。また、これまでの技術ライセンス契約と同様に、ペプチド-薬物複合体：PDC（Peptide Drug Conjugate）は本技術ライセンス契約に含まれておりません。

### 2. 契約相手先の概要

(1) 名 称	富士レビオ・ホールディングス株式会社 (Fujirebio Holdings, Inc.)	
(2) 所 在 地	東京都新宿区西新宿二丁目1番1号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 石川剛生	
(4) 事 業 内 容	臨床検査薬、検査用機器等の開発・製造・販売および輸出入を行う富士レビオ株式会社をはじめとした企業グループの戦略立案および子会社の事業管理	
(5) 設 立 年 月	2017年4月	
(6) 大株主及び持株比率 (2022年3月31日現在)	H.U.グループホールディングス株式会社 100%	
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※同社は非上場会社のため、過去3年間の業績に係る記載はしていません。

### 3. 日程

(1) 社内決済日	2022年9月29日
(2) 契約締結日	2022年9月29日
(3) 事業開始日	2022年9月29日 (予定)

### 4. 今後の見通し

本件につきましては、2022年8月9日に発表いたしました2022年12月期の業績予想への影響は軽微です。業績予想に変更が生じる場合には、速やかに開示いたします。

以 上